

講演会・例会のご案内

(7月10日～9月9日)

カリキュラムコード(略称:CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1 全身倦怠感	18 けいれん発作	35 胸やけ	52 不安	69
医療倫理:臨床倫理	2 身体機能の低下	19 視力障害、視野狭窄	36 腹痛	53 気分の障害(うつ)	70
医療倫理:研究倫理と生命倫理	3 不眠	20 目の充血	37 便秘異常(下痢、便秘)	54 流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4 食欲不振	21 聴覚障害	38 肛門・会陰部痛	55 成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5 体重減少・るい瘦	22 鼻漏・鼻閉	39 熱傷	56 慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6 体重増加・肥満	23 鼻出血	40 外傷	57 高血圧症	74
医療の質と安全	7 浮腫	24 嘔声	41 褥瘡	58 脂質異常症	75
感染対策	8 リンパ節腫脹	25 胸痛	42 背部痛	59 糖尿病	76
医療情報	9 発疹	26 動悸	43 腰痛	60 骨粗鬆症	77
チーム医療	10 黄疸	27 心肺停止	44 関節痛	61 脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11 発熱	28 呼吸困難	45 歩行障害	62 気管支喘息	79
地域医療	12 認知能の障害	29 咳・痰	46 四肢のしびれ	63 在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13 頭痛	30 誤嚥	47 肉眼的血尿	64 終末期のケア	81
災害医療	14 めまい	31 誤飲	48 排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65 生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15 意識障害	32 嚥化困難	49 乏尿・尿閉	66 相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16 失神	33 吐血・下血	50 多尿	67 その他	0
急性中毒	17 言語障害	34 嘔気・嘔吐	51 精神科領域の救急	68	

開催日	場所	名称	講師	CC・単位	問合せ先 参加費
07/10 (水) 19:30	沖縄県医師会館	糖尿病学術講演会 (日医生涯教育講座) 令和新时代の糖尿病診療トピックス	益崎 裕章(琉球大学大学院医学研究科内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座教授)	76)1.0単位	日本イーライリリー(株) 寺田 友通 092-724-0450 参加費 なし
07/11 (木) 19:30	那覇市医師会館	第4回 学術・生涯教育講演会 (日医生涯教育講座) 整形外科急性期における漢方治療	普天間 朝拓 先生(沖縄県立中部病院 整形外科 副部長)	19)0.5単位、 24)0.5単位、 25)0.5単位	那覇市医師会 事務局(上地) 098-868-7579 参加費 なし
07/13 (土) 19:00	ホテルロイヤルオリオン	第54回沖縄県耳鼻咽喉科医会講演会 (日医生涯教育講座) ①耳鼻咽喉科領域における異物について ②難聴からみためまい疾患	①鈴木 幹男(琉球大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座教授) ②小松崎 篤(東京医科歯科大学名誉教授)	①0)1.0単位 ②31)1.0単位	沖縄県耳鼻咽喉科医会 新濱 明彦 098-936-4035 参加費 なし
07/16 (火) 18:30	大浜第一病院	第41回学術講演会 (日医生涯教育講座) 救急外来で役に立つ肺縦隔胸膜病変の画像	村山 貞之(琉球大学大学院医学研究科放射線診断治療学講座教授)	12)0.5単位、 0)0.5単位	大浜第一病院 地域連携科・仲里 098-866-5171 参加費 なし
07/19 (金) 19:15	沖縄県医師会館	第1回Okinawa MRI Seminar (日医生涯教育講座) ①脱ルーチン!MRIを活かすための考え方 ～泌尿器科領域～ ②前立腺のMRI診断	①京谷 勉輔(神戸大学医学部附属病院医療技術部放射線部門) ②楢 靖(獨協医科大学放射線医学講座)	①9)0.5単位 ②15)0.5単位	ゲルベ・ジャパン(株) 板坂 秀一郎 080-2183-0424 参加費 500円

//////////////////// 講演会・例会のご案内 //////////////////////

開催日	場所	名称	講師	CC・単位	問合せ先 参加費
07/20 (土) 14:00	沖縄県総合福祉センター	第8回沖縄リハビリテーション栄養研究会 (日医生涯教育講座) ①摂食嚥下障害の評価と訓練 ②食から整える排便ケア	①戸原 玄(東京医科歯科大学歯学部高齢者歯科分野准教授) ②西村 かおる(日本コンチネンス協会会長)	①47)0.5単位、 49)0.5単位、 80)0.5単位 ②22)0.5単位、 54)0.5単位、 55)0.5単位	ちゅうざん病院 吉田 貞夫 098-982-1346 参加費 1,000円
07/20 (土) 19:00	ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城	第16回沖縄小児内分泌研究会 (日医生涯教育講座) ①一般演題未定(成長に関するもの) ②「乳幼児期からの肥満予防」乳幼児期体重増加の将来における肥満、メタボリックシンドロームへの影響 - Adiposity reboundの観点から -	①未定(未定) ②小山 さとみ(獨協医科大学医学部小児科学講座准教授)	①72)0.5単位 ②23)0.5単位、 82)0.5単位	JCRファーマ(株) 阿部 真也 090-5642-8734 参加費 なし
07/24 (水) 19:30	ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城	沖縄県動脈硬化予防研究会 (日医生涯教育講座) ①積極的脂質低下療法の意義 ②現代人にマッチした脂質治療戦略～スタチン/エゼチミブの配合剤に期待すること～	①岩淵 成志(琉球大学医学部附属病院) ②平光 伸也(平光ハートクリニック院長)	①75)0.5単位 ②73)0.5単位、 82)0.5単位	バイエル薬品(株) 佐々木 佑人 090-1891-7098 参加費 なし
07/24 (水) 19:20	ザ・ナハテラス	精神科学術講演会 (日医生涯教育講座) ①プレクスピプラゾールはいかにデザインされたか? ②急性期におけるプレクスピプラゾールの有用性・当院での100例を超える使用経験からの考察・	①石郷岡 純(CNS薬理研究所 主幹) ②藤田 康孝(草津病院診療部長)	①15)0.5単位 ②68)0.5単位	大塚製薬(株) 篠原 佳史 098-867-6198 参加費 なし
07/31 (水) 19:30	沖縄県医師会館	第16回OHPAM (日医生涯教育講座) ①脳神経疾患のリハビリテーション ②高齢者の睡眠障害と対策	①名嘉 太朗(琉球大学医学部附属病院第三内科) ②菱本 明豊(国立大学法人神戸大学医学部附属病院精神科神経科准教授)	①78)0.5単位 ②20)1.0単位	武田薬品工業(株) 佐久間 辰夫 098-866-4568 参加費 1,000円
08/29 (木) 10:10	沖縄県市町村自治会館	結核予防技術者地区別講習会(九州地区) (日医生涯教育講座) ①低まん延化間近となった本邦における新たな結核対策(合同講義:前編) ②結核診療-診療の基礎から最近の話題まで -(医師講義)	①太田 正樹((公財)結核予防会結核研究所) ②吉山 崇((公財)結核予防会結核研究所)	①7)0.5単位、 8)1.0単位、 11)0.5単位 ②21)0.5単位、 28)0.5単位、 46)1.0単位	沖縄県保健医療部地域保健課 川上 佳乃 098-866-2215 参加費 なし
08/30 (金) 09:30	沖縄県市町村自治会館	結核予防技術者地区別講習会(九州地区) (日医生涯教育講座) ①低まん延化間近となった本邦における新たな結核対策(合同講義:後編) ②結核低まん延化に向けた今後の対策の方向性(合同講義)	①太田 正樹((公財)結核予防会結核研究所) ②上戸 賢(厚生労働省健康局結核感染症課)	①0)0.5単位、 10)0.5単位 ②6)0.5単位、 13)0.5単位	沖縄県保健医療部地域保健課 川上 佳乃 098-866-2215 参加費 なし

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。
※お願い:9月10日～11月9日迄の講演会例会等が決まれば、7月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。

産業医研修会のご案内

令和元年度 産業医研修会案内

令和元年度みだし研修会を別紙要領により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A · B · C · D · E · F · G · H
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 ・ 未認定医

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務1課 久場
(TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

令和元年度沖縄県医師会産業医研修会実施計画

申込み 研修番号	研修会名	日 時	場 所	カリキュラム (付与単位数)	講師名	講師所属	研修タイトル
終了	基礎研修 (前期のみ)	4月18日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)作業管理(2単位) (2)健康保持増進 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)過重労働対策として の作業管理の進め方 (2)産業医として診る健 康診断
終了	基礎研修 (前期のみ)	5月16日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 2階会議室2	(1)産業医活動の実際 (2単位) (2)有害業務管理 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)伊志嶺 隆	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)伊志嶺整形外科院長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)産業医活動実施に向 けての留意点 (2)産業医が知っておく べき有害業務管理
終了	基礎(後期)、 生涯(更新・ 専門)	6月13日(木) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生管理体制 (総括管理) (2単位) (2)労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)加藤 浩司	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)加藤社会保険労務士 事務所	(1)労働衛生管理体制の 構築に向けて、産業 医としてどのように 係わるか？ (2)関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める
D	基礎(実地)、 生涯(実地)	7月4日(木) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)メンタルヘルス 対策(3単位)	(1)山本 和儀	(1)山本クリニック 院長・ 沖縄産業保健総合支 援センターメンタル ヘルス相談員	(1)ストレスチェックに おける産業医の面接 指導とその後の展開 ※定員 60名
E	基礎(後期)、 生涯(専門)	8月3日(土) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)健康管理(2単位) (2)作業管理(2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)産業医としての健康 管理のミニマム・リ クワイアメント (2)作業管理とは労働時 間と作業時間に注目 して
F	基礎(後期)、 生涯(専門)	9月12日(木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)有害業務管理 (2単位) (2)労働衛生教育 (2単位)	(1)青木 一雄 (2)清水 隆裕	(1)琉球大学大学院 医学 研究科衛生学・公衆 衛生学講座教授 (2)ちばなクリニック健康 管理センター医長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)有害業務による健康 障害の防止～労働衛 生の原点から化学物 質のリスクアッセメ ントに向けて～ (2)労働衛生教育の対象 と実際
G	基礎(後期)、 生涯(更新・専門)	10月10日 (木) 18:30～ 22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	(1)労働衛生関係法規 と関係通達の改正 (2単位) (2)メンタルヘルス 対策(2単位)	(1)加藤 浩司 (2)山本 和儀	(1)加藤社会保険労務士 事務所 (2)山本クリニック 院 長・沖縄産業保健総 合支援センターメン タルヘルス相談員	(1)関係法規及び通達を 読み解き、背景を含 めて改正の動向につ いて理解を深める (2)働き方改革の時代の 産業医の役割
H	基礎(実地)、 生涯(実地)	11月9日(土) 18:30～ 21:30	沖縄県医師会館	(1)職場巡視と討論 (3単位)	(1)伊志嶺 隆	(1)伊志嶺整形外科院長・ 沖縄産業保健総合支 援センター産業医学 相談員	(1)バーチャル職場巡視 と討論

※単位制の研修につき、時間厳守でお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※上記研修会は日本医師会へ申請中です。場所、研修タイトル等が変更になる場合がありますのでご注意ください。

産業医研修会のご案内

2019年度 産業保健研修会予定 ～産業保健研修かわら版(前期)～

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。

参加ご希望の方は、下欄「申込書」に記載の上、このままFAX(098-859-6176)にてお申し込み下さい。

当センターホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。(https://www.okinawas.johas.go.jp)

※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。

詳しくは当センターホームページでご確認下さい。

〒901-0152 沖縄県那覇市宇小禄1831-1
沖縄産業支援センター 2階
独立行政法人労働者健康安全機構
沖縄産業保健総合支援センター



本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

TEL098-859-6175 FAX098-859-6176

さんぽセンターおきなわ

●産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医学研修手帳(Ⅱ)」をご持参ください。)

検索

【研修場所: 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ	内容	講師	研修会場
終了	5月15日(水) 18:00~20:00	働き方改革における改正労働安全衛生法等(生涯更新:関係法規)	開催場所:宮古島市中央公民館 講義室(2階) ※(宮古島市平良字西里186 TEL:0980-73-1123)	前里 久誌 (社労士)	宮古
終了	5月16日(木) 18:00~20:00	働き方改革における改正労働安全衛生法等(生涯更新:関係法規)	開催場所:八重山地区医師会館 会議室(2階) ※(石垣市宇登野城548-4 TEL:0980-88-5633)	産保センター	八重山
終了	5月22日(水) 18:30~20:30	働き方改革における改正労働安全衛生法等(生涯更新:関係法規)	2019年4月1日から働き方改革関連法が施行されました。働き方改革関連法の内容について、説明します。(平成31年2月と同じ内容)	前里 久誌 (社労士)	303室
終了	5月28日(火) 18:30~20:30	動機づけ面接(生涯実地:その他)	動機づけ面接は、アルコール依存症に対する治療成績が良かった治療者の応答手技を解析することにより、体系・確立化された面接スタイルです。本研修では、その動機づけ面接の基本的なスキルを体験します。	清水 隆裕 (産業医)	303室
終了	5月29日(水) 18:30~20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレスチェック 事例検討会(1)(生涯実地:メンタルヘルス)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関連した企業及び個別の事例について検討することを通して、実践的な問題解決法を学びます。	山本 和儀 (産業医)	303室
終了	5月30日(木) 18:30~20:30	休職・復職判断における法的問題(生涯更新:その他)	休職・復職判断は時として困難なケースがあります。実際の事例をもとに、産業医として求められる対応を検討します。	平良 卓也 (弁護士)	304室
終了	6月13日(木) 18:30~20:30	働き方改革 実践へのヒント(生涯更新:関係法規)	改正労働法にどう対応していくか?うまくいっている企業を参考に、働き方を検討しましょう。	伊志嶺 隆 (産業医)	304室
8	7月9日(火) 18:30~20:30	治療と仕事の両立支援(生涯専門:健康管理)	治療と仕事の両立支援について、「ガイドライン」を踏まえ、サポートにあたる主治医、産業医等の役割や関わり方について説明します。	産保センター	303室
9	7月11日(木) 18:30~20:30	精神医療の話題と一般臨床の認知行動療法(生涯専門:メンタルヘルス)	精神疾患の病像の推移、うつ状態を呈する各精神疾患やアルコール依存、パニック障害等に対する認知行動療法の応用。	仲本 晴男 (産業医)	303室
10	7月25日(木) 18:30~20:30	産業医のための労働衛生法令(生涯更新:関係法規)	職場の健康診断とその事後措置、衛生委員会等、関係する労働衛生法令について詳しく説明します。	前里 久誌 (社労士)	303室
11	7月31日(水) 18:30~20:30	職場のタバコ対策(生涯専門:健康管理)	日本では、タバコ対策が進みにくい社会環境にありますが、対策の国際的基準である「たばこ規制枠組み条約」をもとに、タバコ対策を考える。	清水 隆裕 (産業医)	303室
12	8月7日(水) 18:30~20:30	職場巡視の実践1(生涯実地:職場巡視)	職場巡視の役割・ポイント等をまとめ、画像により、事業場内の安全衛生面の問題点を見つけ、その解決方法を共に検討します。	崎間 敦 (産業医)	303室
13	8月27日(火) 18:30~20:30	作業環境管理と作業環境測定器の使い方(生涯実地:作業環境管理)	作業環境測定器の概要を説明し、また「デジタル粉じん計」や「検知管」等の測定機器の使い方説明します。	狩俣 栄作 (作業環境測定士)	308室
14	8月28日(水) 18:30~20:30	職場のLGBT職員への適切な対応について(生涯専門:メンタルヘルス)	多くはないが少なからず在職するLGBT職員への適切な対応と紛争の予防について、裁判事例等も交えて、分かりやすく解説いたします。	山本 和儀 (産業医)	303室

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

申 込 書

FAX 098-859-6176

フリガナ氏名		研修会番号	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14
所属機関(事業場名)		所属部署	
職 種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()		
電話番号	メルマガ配信希望の方	eメールアドレス	
FAX番号	()		

※申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 令和 年 月 日 ()

産業医氏名	診療科目
医療機関名	
住 所	
電話番号	FAX
メールアドレス	

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第()水曜日 ②第()木曜日 ③第()土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会業務1課(久場)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら...

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。
ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

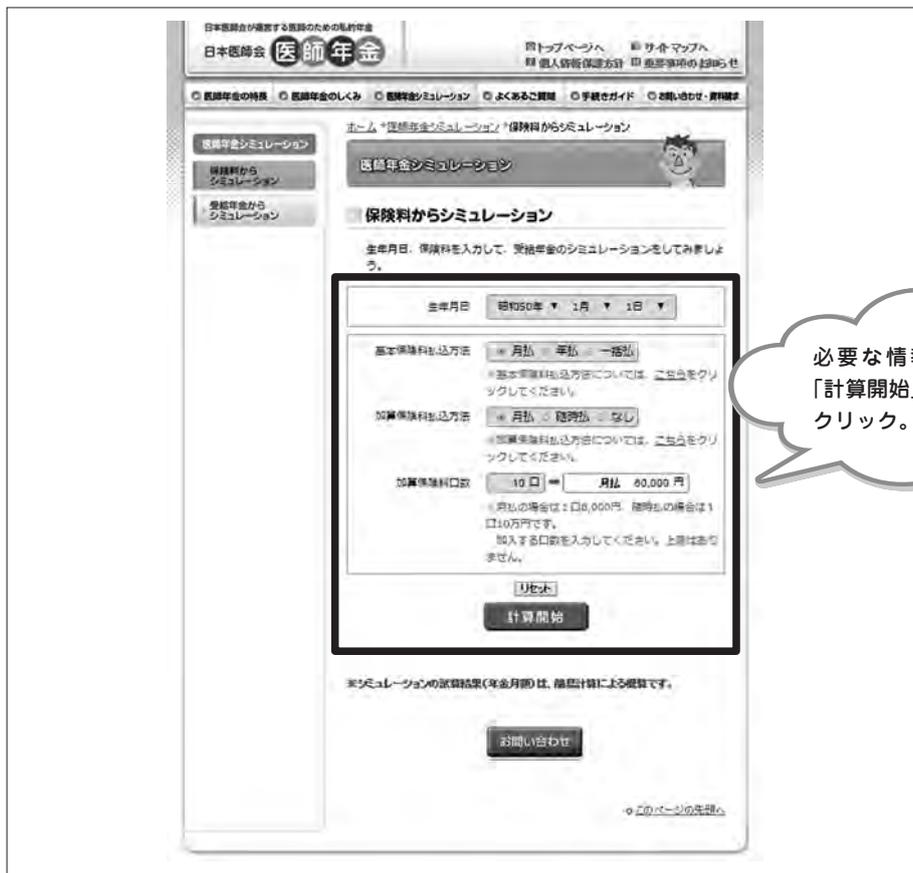
保険料 ●基本：月払 加入：月払 月額保険料 60,000円 加入年金 (10.7%) 月額保険料 12,000円 月額年金 7,200円 ●加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 合計月払保険料 72,000円	医師年金 ●81コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 月額年金 12,000円 15年受給総額 18,900,000円 ●82コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 月額年金 17,200円 15年受給総額 25,800,000円 ●83コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 月額年金 17,200円 15年受給総額 25,800,000円 ●84コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 月額年金 17,200円 15年受給総額 25,800,000円
--	---

設定条件をご確認ください。

試算日	平成 27年 9月 7日
生年月日	昭和 50年 1月 1日
試算日年齢	40歳
加入申込期間	平成 27年 6月 15日
加入申込年齢	平成 27年 7月
加入日年齢	40歳 6ヶ月
加入申込開始日	平成 27年 7月
年金受取開始年月	平成 52年 1月
年金受取開始年齢	65歳
個人保険料合計	25,166,000円

注意事項です。お読みください。

- 加入申込期間は、18日(土日・祝日)の場合は、その前日となります。
- 「毎月年金」は、加入者ご本人であれば一生受給継続することが可能です。
- 「役員年金」では、役員者ご本人が65歳未満中に引当り金に充てられ、15年間の期間について、ご遺族の方が必ず受給することができます。
- 「他府県医師会(自治体)加入」は、他府県医師会加入の可否を要します。
- 退職年金は、75歳まで受給できます。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は利率1.5%での計算となっております。利率、年金の賦金決定日等の変更時は、変更になる場合があります。



日本医師会が運営する医師のための私的年金

日本医師会 **医師年金**

トップページへ | サイトマップへ

個人情報保護方針 | 重要事項のお知らせ

● 医師年金の特長
● 医師年金のしくみ
● 医師年金シミュレーション
● よくあるご質問
● 手続きガイド
● お問い合わせ

ホーム > 医師年金シミュレーション > 保険料からシミュレーション

医師年金シミュレーション

保険料からプラン作成 (試算結果)

試算結果は簡易計算による概算です。

[戻る](#) [PDF](#)

保険料

■ 基本：月払 加算：月払

加算年金 (10口)	月払保険料 60,000 円
基本年金	月払保険料 12,000 円

40歳 ----- 65歳

支払期間 24年7ヵ月 (295回)

合計月払保険料 72,000 円

受給年金

● B1コース

加算年金	保証期間15年 86,500 円	11割
基本年金	保証期間15年 17,300 円	1割

65歳 ----- 80歳

受取月額

103,800 円

15年受取総額 18,684,000 円

■ 設定条件をご確認ください。

試算日	平成27年 3月16日
生年月日	昭和50年 1月 1日
試算日年齢	40歳

加入申込期限	平成27年 5月15日
加入予定年月	平成27年 6月
加入時年齢	40歳5ヵ月

加算払込開始年月 平成27年 6月

年金受給開始年月 平成52年 1月

年金受給開始年齢 65歳

払込保険料累計 21,240,000 円

■ 注意事項です。お読みください。

- 加入申込期限は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- 「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生受け取ることができます。
- 「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中にお亡くなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- 「受取コースの選択 (B1~B4)」は、受取開始時にお決めいただけます。
- 受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は年利1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。

● B2コース

加算年金	5年確定型 370,100 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	1割

65歳 ----- 70歳 ----- 80歳

受取月額

387,400 円

17,300 円

17,300 円

15年受取総額 25,320,000 円

● B3コース

加算年金	10年確定型 191,900 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	1割

65歳 ----- 75歳 ----- 80歳

受取月額

209,200 円

17,300 円

17,300 円

15年受取総額 26,142,000 円

● B4コース

加算年金	15年確定型 132,600 円	
基本年金	保証期間15年 17,300 円	1割

65歳 ----- 80歳

受取月額

149,900 円

17,300 円

15年受取総額 26,982,000 円

[このページの先頭へ](#)

[戻る](#) [PDF](#)

シミュレーション結果が分かり易く表示されます。

- 62 (778) -

労務管理者向け勤務環境改善セミナー開催のお知らせ

ご承知のとおり、改正医療法において、医療機関の勤務環境改善が各医療機関の努力義務として位置づけられたことに伴い、沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）では、平成 27 年度よりみだしセミナーを開催しておりますが、今年度も引き続き、職場環境改善に必要な知識の習得・啓発に向けたセミナーを下記のとおり開催いたします。本セミナーでは、終了後、医療機関からの無料相談会も実施しております。

参加ご希望の方は、各セミナー番号に○印を付け、必要事項を記載の上、FAX（098-888-0089）にて各日程の 2 週間前までにお申し込み下さい。

	日時	時間	プログラム
終了	6月10日（月）	13:30 ～ 15:30	「平成 31 年度 働き方税制を活用して進める医療機関の勤務環境改善」 （働き方改革関連法施行に伴う企画 1 回目） 講師：県担当者、名城 志奈（アドバイザー社労士）
2	7月22日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革に伴う法改正の実務 ～年次有給休暇について」 （働き方改革関連法施行に伴う企画 2 回目） 講師：比嘉 太（アドバイザー社労士）
3	8月5日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革に伴う法改正の実務 ～残業規制について」 （働き方改革関連法施行に伴う企画 3 回目） 講師：村上 礼子（アドバイザー社労士）
4	9月9日（月）	13:30 ～ 15:30	「ここがポイント、平成 31 年度の助成金をまるっと紹介」傾向と対策 講師：名城 志奈（社会保険労務士）
5	10月21日（月）	13:30 ～ 15:30	「PDCAで進める、医療機関の勤務環境改善の実践（仮）」 内容：ワーク・ライフ・バランス推進リーダーに役立つ事例と ワークショップ
6	11月11日（月）	13:30 ～ 15:30	「働き方改革をすすめるための労務管理のポイント！（仮）」 内容：医療機関における働き方改革を進める際の課題について 最新の情報提供を行います

⬇ セミナー対象者は、労務管理者、または今後そうした立場になる可能性のある方、職場環境改善に関わる方などを含みます。申込が複数いる場合はコピーをご利用下さい。

⬇ セミナー開催場所は、沖縄県医師会館（南風原町字新川 218-9）で開催いたします。

----- 参加申込票 -----

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込番号	1	2	3	4	5	6
施設名						
職氏名						

沖縄県医師会事務局
 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 久場
 TEL: 098-888-0087 FAX: 098-888-0089

ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務 環境改善 支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療労務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医療分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報
提供

助言

支援

医療勤務
環境改善に
関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制度面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川218-9
FAX:098-888-0089 平日9時~17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryoku-kinmukankyou.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】

勤務環境改善をしたい
A病院

相談

医療勤務環境改善支援センター

派遣等

A病院
勤務環境改善チーム発足

日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
勤務医の労務管理に関する分析・改善ツール

http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf

勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート

[1] 労働時間管理に関する勤務医への周知

PDCAサイクル

P 計画	D 実施	P lan 方針表明・組織づくり
		自己評価「自主監査」・改善策選定・自主ルール作成
A 見直し	C 評価	C heck 運用と評価
		A ct 定期的な見直し

沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：令和 年 月 日

所属機関		
連絡先	TEL	内線
担当者氏名		
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面	
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談	
希望日	令和 年 月 日	

沖縄県医師会

生涯教育／プライマリ・ケア

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名、雑誌名 発行年；巻：ページ。

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名、(版数)、発行所、発行所の所在地、発行年；引用ページ。

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名、編者名、シリーズ名、巻数、発行所、発行地、発行年；引用ページ。

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名、URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き。http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

○沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

平成 29 年 7 月 1 日より

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

『立夏』も過ぎ、梅雨の時期を沖縄では二十四節気の『小満(しょうまん:スーマン)』と『芒種(ぼうしゅ:ボースー)』の合わせ技で『スーマンボースー』と表現します。そして『6/23:慰霊の日』前後に梅雨が明け、またしても「脱水症・熱中症対策」が必要な『夏至・小暑・大暑』へ突入です。しっかり、体調管理(睡眠・食事・運動・ストレスマネジメント・ガジャン対策 etc)しながら、酷暑の夏を乗り切ってまいりましょう！。

さて、県医師会報:7月号…如何でしたでしょうか！。紙面の関係上、「キーワード」の羅列をお許してください。

【表紙写真】:『小さな訪問者! by 上原茂弘先生』～ヒスイカズラ・メジロのアンゲルもすごいのですが、コーヒーを飲みながらリモート操作している先生もすごいと感じました！。**【報告】:** by 田名毅先生・城間寛先生・平安明先生!～多くの情報がございます。是非、ご一読頂きたいと思えます。また、アンケートにご回答頂いた徳田暁拓先生(*地域貢献・俯瞰力!)、國吉健太先生(*地域連携・日々精進!)、八木寿美鈴先生(*日々研鑽・切磋琢磨!)…これからのご活躍を心よりご期待申し上げます！。**【生涯教育】:**『小児上肢骨折の疫学調査 by 大久保宏貴先生』～「キャストボード骨折」は要注意のようです！。サッカー選手対象の「受け身」指導もかなり有効だと思います。小生的に、以前は夏場の外傷が多かった印象がありますが、最近では「インドア派(スマホ・ゲーム)」が多くなったから?…と推察しております。**【プライマリ・ケア】:**『くりぬき法による粉瘤の治療 by 新城憲先生』～注射器吸引・カプセル全摘・2000例余/11年・術後経過良好…。美しい!。流石です!。お見事です!。**【インタビューコーナー】:**『泌尿器科医学会会長:大城吉則先生』～「全診療科横断的議論!」・「日々是精進!」・「ダビンチ手術!」～『平成』から『令和』へ…。急速技術革新への適応力が求められているようです!。**【月間行事お知らせ】:**『肝炎ウイルス感染者の掘り起こし及び専門医との連携 by 佐久川廣先生』～「主治医に連絡し『肝外来』受診を勧めるべし!」～肝炎コーディネーターの重要性を痛感いたしました。

【随筆】:『続星見行 by 仲程一博先生』～「賞月観星(双眼鏡)!」・「Deep Sky!」・「5000万光年の儂さ!」～少々マニアックな印象ですが、いやいや正にこれが「醍醐」の味です!。『沖縄県医師会報一紀行文 by 仲間清太郎先生』～「エコアイランド宮古島!」・「大型ホテル建設ラッシュ!」・「令和の水問題!」～昭和の最後の頃、宮古病院勤務時代に「大神島」・「南静園」へ健診に行かせてもらったことを懐かしく思い出しました。『沖縄の生活習慣病への予防対策 by 徳田安春先生』～「スパムメール!」・「スパム決別宣言!」・「人間は習慣から成る!」～現代沖縄の生活習慣の流れ(図1)が非常にわかりやすく示されております。微力ではございますが、先生のご提案に賛同いたします。小生的には『脳トレ・筋トレ・ダイエット!』が必要と考えております!。『趣味遍歴 by 中西浩一先生』～「プラモデル・ラジオ・BCL(Broad Casting Listening)・音楽(フォーク・インスト)・写真 etc」～孫に期待しつつ、風景写真の方が無難なのかもしれません!。

さてさて、『平成』から『令和』へ…。『令和』を米国ブルームバーグ通信は『Order and Peace(秩序と平和)』、英国BBC放送は『Order and Harmony(秩序と調和)』と訳したそうです。『令』には、①「令状・命令」～言いつける・命令する、②「法令・律令」～きまり・おきて、③「県令・司令」～おさ・長官、④「令色・令名」～よい・立派な・美しい、⑤「令室・令嬢」～敬称…などの意味があります。「初春令月(新春の好き月～お月様の『月』ではなく、梅の花咲く2月頃という季節の『月』です!)」、「気淑風和(空気は美しく風はやわらかに)」…。小生的には「災害時も『秩序』をもって助け合い、美しい『平和』な日本を築きましょう!」と理解いたしました。「万葉集ブーム」の最中、「新元号:令和」のもと、「脱水症・熱中症」にも負けず、しっかりワクワク淡々と地に足付けてそれなりにもう少し頑張ってみましょうか!。合掌!。

【P.S.】「令和」=「レイワ:018」～元号に「18」を足すと西暦になります。令和2年は「2+18=20」～2020年はオリンピックイヤーです!。

広報委員 照屋 勉